



市民しんぶん山科区版

9月15号

やましな

区役所HP <http://www.city.kyoto.jp/yamasina/>

ふれあい“やましな”2007 「区民史跡の探訪」

紫式部ゆかりの地 勧修寺 と 周辺史跡 を歩く

勧修寺



勧修寺は、昌泰3年(900年)、醍醐天皇が母の藤原胤子を弔うために、胤子の母列子の実家である宮道部を寺にしたのが起こりです。列子は紫式部の高祖母に当たります。

10月11日(木)午後1時～4時頃

(大雨の場合は12日(金)に順延)

勧修寺(書院・庭園等)⇒佛光院⇒宮道神社
⇒藤原定方墓⇒八幡宮(解散)

来年は『源氏物語』の存在が確認されて千年になります。そこで、今回の「区民史跡の探訪」は、『源氏物語』の作者、紫式部ゆかりの勧修寺とその周辺の史跡を訪ねます。講師のお話を聞きながら、ロマンあふれる山科の歴史や文化に触れてみませんか。

集合時間 午後1時

集合場所 勧修寺入口

定員 50名

参加費 300円

対象者

区内に在住又は通勤通学の方

申込方法

9月18日(火)～10月4日(木)。参加費を添えて、区まちづくり推進課へ。先着順。

宮道神社



西野山の山科神社などといわれて、宮道氏の祖神を祀った神社です。

八幡宮



かつて勧修寺の鎮守社であり、仁寿3年(853年)の創建と伝えられています。

問合せ先 ふれあい“やましな”実行委員会事務局
区まちづくり推進課 (☎592-3088)